

兵庫県まちづくり部設備課との懇親座談会

令和5年9月5日(火)13時30分よりラッセホールにおいて、兵庫県まちづくり部設備課と青年部会との懇親座談会を開催致しました。

県設備課からは小池課長、横山副課長、小嶋主幹、宮本主幹をはじめ7名の方にお越しいただきました。また青年部会員29名の参加があり、あわせて総勢36名での開催となりました。

特に、今回はコロナ禍後、3年ぶりに、講演後に座談会形式の意見交換会を実施することができ、本会の趣旨である県設備課の皆様と青年部会員の交流をより図ることができました。講演は、株式会社大塚商会のご協力をいただき「3D CADの最新動向と運用実例について」と題し、最新の3D CADの技術動向と実例を、また働き方改革におけるDXの現状の講演をいただきました。

働き方改革や業務の効率化が必要となっている中、3D CADの活用は現場の収まりや施工検討、また竣工後のメンテナンスや改修にとっては必要なツールとなってきており、その活用が確実に現場に浸透してきています。今回はその仕組みや構造を基本的な事から解説をいただき、実際にiPadで作成モデルを体験いただく事もできました。また、iPadの活用により現場情報や図面の管理を行うことで、現場管理者の作業時間や残業時間の削減の一助となることも説明をいただきました。

この講演後に座談会として6班に分かれ各班での意見交換会および各班代表者による意見交換会の発表を行い、小池課長の総評、山中副会長の閉会の挨拶で会は無事終了となりました。午後の忙しい時間からの開始にも関わらず、県設備課の皆様、青年部会の皆様には、沢山の方にお集まり頂き本当にありがとうございました。

今後も青年部会の恒例事業として継続していくためにも、年度を重ねる度に、良い事業となるよう進歩、発展させていきたいと思っております。



座談会の様子



小池設備課長